

事務局通信

〒151-0053

東京都渋谷区代々木 2-39-7 メゾン代々木 201 号

TEL03-3299-5276 FAX03-3299-5275

ホームページアドレス <http://www.hoshinren.jp>

e-mail koho-hoshinren@tulip.ocn.ne.jp

108 号

平成 24 年 5 月 25 日

一般社団法人

鍼灸マッサージ師会

第 9 回総会開催

患者さんとともに健康保険改善運動をすすめよう

5 月 25 日ホテルローズガーデン新宿において第 9 回定期総会が開催され、23 年度事業報告及び 24 年度事業計画さらに 23 年度決算報告および 24 年度予算案を検討し、提案されたとおり承認されました。

総会には、神奈川県鍼灸マッサージ協同組合・山口富靖理事長、協同組合兵庫県保険鍼灸師会・藤岡東洋雄理事長、NPO けんこう I Z U・鈴木暹理事長、NPO 医療を考える会・相葉計佳理事長および山西俊夫理事、板橋三療師連合会・斉藤真一副会長、顧問弁護士の宮原哲朗弁護士にご挨拶をいただき討議にご参加していただきました。



高橋代表理事

総会のはじめに高橋代表理事は、東洋医療を活用する健康保険制度改善の 100 万署名運動の取り組みが重要であることを強調しました。

「キューバに技術交流訪問した。キューバでは国を挙げて本格的に伝統医療に取り組むことになり、ガン治療に利用する方向を決めた。特に 70 歳以上でオペでの効果がない人に活用をすすめようとしている。

国連でも 2015 年までに伝統医療・代替医療を標準化する動きがある。日本でも伝統医療の評価はたかまり東洋医療の活用を求める声は広がっている。東洋医療の活用には、現状、保険の制限を突破する必要がある。それには業者だけではだめで患者がカギとなる。患者さんとともに 100 万署名を是非実現させたい。」山口富靖理事長や藤岡東洋雄理事長などからも健康保険改善 100 万署名の取り組みについて発言があり、今後協力して取り組むことが確認されました。



関西がいだした 100 万署名、国を動かす大きな動きに

協同組合兵庫県保険鍼灸師会 理事長 藤岡東洋雄氏（発言要旨）

あはき業を発展させたいと活動を始めて今年で 13 年目。戦後 63 年間、あまり発展させられていないので、改革に邁進したい思いがある。そういう意志のある会は少ないが、一般社団法人鍼灸マッサージ師会は頑張っている。手を携えてやってゆけると思う。



（藤岡理事長）

今まで根本的に進まなかったのは、業界の要求で闘ってきたため。

軸足を自分たちではなく、国民中心にしなくては。業界と行政は「指導・支配」の上下の関係。相克の関係で国を動かしたい。そのためには国民数 100 万単位の署名が必要。

保険の取り扱いが発展してきた。当初は 200 億円（鍼 60・マッサージ 70~100 程）だったが 2 年前には 650 億、現在は約 850 億円と推定される。一方で、大阪の協会けんぽのように償還払い化が進んでいる。

全てが償還払いとなったら実は保険者も大変になるが、その矛盾を抱えながら進んでいる。

6 月の改定は「改悪」となるという噂がある。国はそのあたりをはっきりさせない。0.2% 伸びたといっても全体から見ればわずかな額。

こんな細かいところになぜこだわるのかと思う。とにかく私たちの要求は保険証で受療できるようにすること。

また、無資格者の問題もある。蔓延・増長し

ているがこちらは取り締まらない。これは昭和 35 年の最高裁の判例が問題との話。原文を入手したが、おかしいところはなかった。

おかしいのはその読み方。厚労省の局長通知、S36 年 3 月 30 日付けで発行されたもの。読み手が間違っただけが今もまかり通っている。これが大問題。100 万署名運動にも取り入れたい。今後も一緒に頑張ってゆきましょう。

原点は

「制度の矛盾」による患者の苦しみ

顧問弁護士 宮原哲朗氏（発言要旨）

皆さんの話を聞いて勇気付けられた。リーフもパンフ「一問一答」も進んでいる。100 万署名運動も素晴らしい。ぜひ遠慮なく気楽に呼んでいただければ参加したい。



（宮原弁護士）

厚労省との闘いは大変。相手は頑強で、裁判をいくつも抱えて、負けても屈しないところ。心を固めて運動する必要がある。様々な困難がある。

まず、原点は「制度の矛盾」。それにより患者が苦しんでいる。その怒りをどうぶつけるのか。その手がかりが 100 万署名。患者が東洋医療を受けたいのになぜこんな障害があるのか、という矛盾に気づき、その思いをぶつける。

これが歴史の必然。まとめて持って行って国を動かす。議員を遣って国会で質問してもらっても良い。特定の政党に頼らず、超党派で。これが大事。幅広い政党・国民の層に呼びかけること。

次は団体のまとまり。少数だけでは駄目。横に広げて共に闘うと展望が開ける。

20 年前の裁判の DVD を見ていただいた。他にも C 型肝炎、原爆症など様々な闘いに関わってきた。それらに闘い方のヒントがある。

(参加者発言要旨)

代表はおいるが

ともに 100 万署名を

神奈川県鍼灸マッサージ協同組合

代表理事 山口富靖



保発 0524003 号を基礎にしたもので、回数制限がなくなってから 10 年経った。

昨年、京都で行われた 100 万署名の第 2 回会議に参加した。一般の方にどれだけ理解を得られるかがスタートとなる。今年度で代表を降りるが、今後も一緒に活動していきたい。

役人と闘う気構えが必要

NPO 医療を考える会

理事長 相葉計桂

鍼灸、按摩マッサージ指圧師業界は保険で施術できないようにされている。勉強し、役人と闘ってゆく気構えが必要。奮起して 100 万署名運動に邁進しよう。

私は今 80 歳だが、あと 10 年はできる。すい臓がん・大腸がん・パーキンソン病も良くなってきている。みなさんも奮起して、医者と一緒に病める患者を治療してください。

保険証一枚で

受療できるようにしよう



NPO 医療を考える会

副理事長 山西俊夫

NPO の手伝いを始めて、先生方は患者の立場に立つ良い治療家が多いと感じている。患者の方が…我慢強い

国民性なのだろうか。「中東の春」では 1 年間で 18 万件の抗議活動があった。日本では「失われた 20 年」の大不況でも国民は立ち上がらない。連帯もない。国民運動として広めてゆくためにどうしたらよいか。パンフの会議にも参加しているが、これが国民運動につながるのではないか。先生方は患者の目線に立った医療を続けていただきたい。保険証一枚で受療できるようにしていきたい。

どこでも行える「竹串」「陶器

灸」利用の健康ツボ教室

NPO けんこう I Z U

理事長 鈴木暹

東洋医療普及のため「健康ツボ教室」という活動を行っている。竹串を使うだけで 1 時間半、満足していただける内容と思う。



2 月にも 150 人ほどを対象

に行い、みなさんに喜んでいただいた。

このような企画があれば協力したい。資料もあるし、手順なども蓄積されている。

また、陶器灸を使った教室も行っている。たいていの会場は灸を使えないが、陶器灸なら火を使わずにできるので、会場を選ばず体験してもらえる。

このように東洋医療の良さを体験してもらい、署名運動にも協力したいと思います。

総会後の懇親会には 31 名の方々が参加され、はり・灸治療や按摩マッサージ指圧治療の普及や健康保険制度改善について、全参加者の発言があり交流を深めました。

清水郁夫さん

ご夫婦そろっての参加です。奥さんも按摩マッサージ指圧師の資格を取るため専門学校へ入学との報告がありました。すばらしいですね。



中條利保さん

同意書の取扱いでは、鍼灸師、按摩マッサージ指圧師が医師の立場を理解し尊重することも大切と考えている。



武井百代さん

最近、自転車事故で肋骨を骨折したそうです。しかし、若さあふれる笑顔で司会を担当し、本日も大活躍です。



荒木文雄さん

テレビドラマ「陽だまりの木」に権力と結びついた腐敗した漢方医がでてくる。権力と結託し甘い汁を吸っていた漢方医は、明治政府になり制度から排除されてしまい逆転した。腕があれば食えると高い治療費をとる治療家もいるが、ひろく国民が利用できるようにするには、保険制度に取り入れなければならない。



大賀文博さん

医師が同意書を書いてくれない。どうしたらよいかチエをかせて下さい。との報告です。経験交流し対策を勉強しましょう。



高橋博さん

コンピューターシステムに興味はないのですが、コンピューターがいろいろ利用できることに大変関心を持っている。また、歴史や文化に興味を持っている。過去の歴史を学ぶ事が現在の問題を知ることに通じると思い歴史を学んでいる。



加藤正毅さん

在宅マッサージ治療で開業し 2 年になる。みなさんと勉強してガンバります。



渡辺俊子さん

スカイツリーの下に住んでいますが、電波障害でテレビがまったく見られません。

テレビ視聴料を被災者支援カンパにまわしている。民話を語る会などいろいろやっております忙しい毎日です。



平岡昭彦さん

同意書がなくなることを願っている。保険を使い心配なく治療が継続できることを願っている。



木下典久さん

在宅ケア部を田中先生よりバトンタッチした。みなさんのご協力をお願いします。



理事、監事の選出

5月20日の総会にて新たな理事および監事が選出された。選挙管理委員会が選挙を公示し4月18日～4月27日立候補者の公募をおこなった。

総会では選挙管理委員渡辺俊子氏より立候補者名簿が提出され、理事16名、監事1名の立候補者すべてを理事および監事に選出することを満場一致で確認した。

また、理事選出後の休憩時間に第1回の理事会を開催し、高橋養藏理事を代表理事に選出した。

理事

荒木 晶子	相葉 計佳	岩下 幸卯
小川 栄吉	木下 典久	草薙 和春
清水 郁夫	清水 一雄	高橋 養藏
高橋 博	武井 百代	丹下 佐隆
橋本 利治	松尾 洋子	真船 洋二
山口 充子		理事 16名

監事

久下 勝通	監事 1名
-------	-------



新しく理事に選出された高橋博氏（左）
小川栄吉氏（中央）丹下佐隆氏（右）

<6月提出の申請書について>

6月4日（月）午前中必着で
お願いいたします

<6月のスケジュール>

- 6月 3日〔日曜〕①介護保険事業部会 10時30分～12時30分 事務所
②在宅ケア学習会 13時30分～16時30分
呼吸リハ、骨折後療法 講師井上美幸理学療法士
千駄ヶ谷社会教育館
- 11日〔月曜〕 NPO法人医療を考える会理事会
13時30分から
- 17日〔日曜〕①理事会 10時～12時30分 事務所
(ウーベル保険説明会12時～)
②署名活動の要望書一問一答勉強会
13時30分～15時30分 事務所
業団、NPO法人医療考える会、宮原弁護士と健康保険問題勉強会
- 18日〔月曜〕①事務局会議 13時～14時 事務局
②健康保険学習会—新入会員等対象 14時～16時



下記文書は厚生労働省が公表している文書です。(2) あん摩マッサージ指圧、はり・きゅうの施術に係る療養費に注目して下さい。療養費変更の方向を示しているようです。
(事務局)

平成24年5月11日 第53回社会保障審議会医療保険部会 資料3

平成24年度柔道整復療養費等の改定について

1. 「議論の整理」(平成23年12月6日社会保障審議会医療保険部会)(抄)

6. 給付の重点化・制度運営の効率化
(療養費の見直し)

○柔道整復等の療養費について、審査体制の強化などその適正な支給を求める意見が多かったこと、会計検査院等からも指摘を受けていること、療養費は国民医療費の伸びを近年上回って増加している現状などを踏まえ、平成24年度療養費改定において適正化するとともに、関係者による検討会を設け、中・長期的な視点に立って、柔道整復療養費等の在り方を見直しを行う。

2. 基本的考え方(案)

(1) 柔道整復療養費

○平成22年柔道整復療養費改定の効果をみると、都道府県別の請求部位数について、なお2倍の格差が残存しているため、さらなる見直しを行う。

【多部位施術(現行)】・3部位目の施術は70/100に減額して支給。4部位目以上は支給せず。

○また、平成22年の会計検査院の指摘において、「長期又は頻度が高い施術が必要な場合には、例えば、申請書にその理由を記載させるなどの方策をとること。」とされており、長期及び頻度の高い施術に対する見直しを行う。

【長期施術(現行)】

・5月超の施術について、80/100に減額して支給

【頻回施術(現行)】

・減額なし。

○急性又は亜急性の外傷性の負傷に対する施術が支給対象とされていることを踏まえ、受傷初期段階での施術の充実を図る観点からの見直しを行う。

○その他、頻度が高い施術について支給申請書に理由書を添付する等の運用見直しを行う。

平成24年5月11日 第53回社会保障審議会医療保険部会 資料3

(2) あん摩マッサージ指圧、はり・きゅうの施術に係る療養費

○療養費の額について、柔道整復療養費や国民医療費全体を上回り伸びている状況。

○療養費の支給状況をみると、施術回数や往療回数等に都道府県差があり、あん摩マッサージ指圧について往療料(※)の占める割合が大きくなっている状況にあることから、それぞれの施術の特性を踏まえた見直しを行う。

※歩行困難等、真に安静を必要とするやむを得ない理由等により通所して治療を受けることが困難な場合に、患家の求めに応じて患家に赴き施術を行った場合に支給。

○その他、施術者に施術録の整備を求めるなどの運用見直しを行う。

【好評を博している 井上美幸 PT による在宅ケア研修会】

呼吸リハビリ、骨折後遺症のリハビリ

昨年 10 月の研修会で、伝えきれなかった呼吸リハビリを開催します。
重症な患者さんが、在宅で看護を受ける事が多くなっている現状です。
在宅支援で知識として是非、身につけたいテーマです。

日 時 平成 24 年 6 月 3 日 (日)

pm 1:30~4:30

会 場 千駄ヶ谷社会教育館 和室

※ (会場はNPO医療を考える会の名称で、申し込んでいますので問い合わせ有る時は、鍼灸マッサージ師会迄連絡下さい)

内 容 ① 呼吸リハビリ

② 骨折後療法 (特に多い股関節)

③ 評価法の記入法

※会員以外の参加者は資料代 1,000 円いただきます。

会場略図 JR千駄ヶ谷駅下車徒歩 5 分
(問い合わせ先)

一般社団法人 鍼灸マッサージ師会
☎ 03-3299-5276



井上理学療法士の模範実技

